

| | |
|-------------|---|
| Title | 表紙・目次ほか |
| Author(s) | |
| Citation | 史林 = THE SHIRIN or the JOURNAL OF HISTORY (1975), 58(3) |
| Issue Date | 1975-05-01 |
| URL | http://hdl.handle.net/2433/238235 |
| Right | |
| Type | Others |
| Textversion | publisher |

一九七五年
五月二十五日
印刷
発行



第58卷 第3号

史学・地理学・考古学

論 説

- 彫 器 研 究 法……………山 中 一 郎 (1)
- フランスサンディカリズム試論……………谷 川 稔 (27)
——C. G. T. 第1次分裂の思想的岐路——
- 室町幕府最末期の京都支配……………今 谷 明 (69)
——文書発給を通じて見た三好政権——
- 股代の宗教と社会……………伊 藤 道 治 (106)
——「鬘鬘文の彼方」補正——

書 評

- C. Johnson, *Utopian Communism in France*……………谷 口 健 治 (121)
Cabet and the Icarians, 1839-1851.
- 安丸良夫著『日本の近代化と民衆思想』……………宮 田 登 (127)

紹 介

- ジョセフ・ストレイヤー著『近代国家の起源』……………朝 治 啓 三 (132)
鷲見誠一訳

史 学 研 究 会

京都大学文学部内

家権力が制度や機関を生み出すのではないだろうか。著者自身「代表議会は裁判所と同様に統治の道具であった」（一〇九頁）とし、さらに「統治というものは共同体の習俗とは相違した何物かであり、そしてこの相違性の実体化が国家形成における本質的な要素であった」（二六頁）と言っており、統治権力とその道具との次元の相違を認識している。

こうした認識を持ちながら「統治の道具」ばかりを分析した著者の方法は、本書の主眼である国家の発展の分析にも成功したとは言えない。すなわち著者は①一世紀以前②一二・一三世紀③一四・一五世紀④一六世紀以後の四段階にわけて分析しているが、各段階の間の発展の説明は説得力を欠く。たとえば①から②への発展の本質的条件は、西ヨーロッパの徐々なる政治的安定化であるとし、②から③への国家の発展が停滞した理由は「一四世紀には一連の災厄があった」（二〇一頁）ことであるとす。また③から④への移行は組織の近代化と有産階級の精神的姿勢の変化が理由であるとす。我々はかの政治的安定や災厄をもたらししたものや、精神的姿勢を変えさ

せたものを探究すべきであるが、著者はそれは困難であるとして避けている。別の箇所では制度を単に支配の道具とみなす研究方法を批判している（一〇・一一頁）以上、その方法を越える分析を示すべきであろう。

本書には封建国家の権力を考察する上で貴重な指摘もあるが、著者の方法に対する疑問は最後まで残った。ほかに事実の解明など論ずべき点はあるが割愛する。なお本訳書は原著の誤植（原著一〇頁、訳書一三頁）をも訂正するほど注意が払われているが、かなりの誤訳（特に六六、六八、一〇五、一〇九、一一一、一三九頁など）が目につく。

（新書版 一九八頁 一九七五年一月刊
岩波書店 二二〇円）

（朝陽社三・京都大学大学院生

編集後記

中庭の松の梢をわたる風もさわやかな季節となりました。少し遅れぎみですが、八巻三号をお届けします。

さて、長く編集委員として奮闘し続けて戴いた国史の柴原永遠男、現代史の尼川創二の両氏は、四月一日付で追手門大学講師、

山口大学講師にそれぞれ榮転されました。両氏の後任として今谷明氏と島田真杉氏が、編集委員に加わり活躍しています。

おわび

本誌五七巻六号掲載「鳥毛立女屏風下貼文書の研究」について

拙稿の論旨のうち、買新羅物解と屏風下貼文書との関係等については、拙稿以前に、関根真隆氏が『奈良朝食生活の研究』四二七頁の注で略述されていたところであった。拙稿の執筆に際し、この注記を見落したのが筆者の不明の致すところであり、関根氏に対し非礼をおわびしたい。

（昭和五十年四月十日）

一九七五年四月二十五日印刷
一九七五年五月一日発行 定価六〇〇円

史 林 （第五八巻第三号）

発行人 史 学 研 究 会

京都市左京区吉田本町
京都大学文学部

理事長 今 津 晃
振替京都五二五五番

印刷所

京都市下京区七条御所ノ内中町五〇
中村印刷株式会社

THE SHIRIN

or the

JOURNAL OF HISTORY

Vol. LVIII. No. 3

May. 1975

CONTENTS

Articles:

- Note pour étudier les burins dans les industries
du *Sendoki* (Japon)..... I. Yamanaka (1)
- Un Essai sur le Syndicalisme Révolutionnaire
en France..... M. Tanigawa(27)
- The Control over *Kyoto* 京都
in the latest *Muromachi-bakufu* 室町幕府..... A. Imatani(69)
- Religion and Society in *Yin* 殷 Dynasty M. Ito(106)

Book Reviews:

- C. Johnson, *Utopian Communism in France.
Cabet and the Icarians, 1839-1851.*K. Taniguchi(121)
- Y. Yasumaru, *Japanese Modernization and Popular
Thought* N. Miyata(127)

Miscellaneous:

Published

by

THE SHIGAKU KENKYUKAI

(*The Society of Historical Research*)

Kyoto University, Kyoto, Japan